

事業
項目

(11) 財政健全化と経済成長の両立に向けた経済財政運営の実現

事業項目詳細

財政健全化と経済成長の両立

財政健全化と経済成長の両立に向けた調査研究・提言

主な実施内容

- 2022年度税制改正に向けて、経済社会の構造変化などを踏まえ、将来の成長・発展に必要な研究開発や生産性向上などに資する項目を盛り込んだ「2022年度税制改正に関する要望」を公表し、政府・与党等に建議を行った（9月）。また、自民党の予算・税制等に関する政策懇談会において意見発信を行った（11月）。
- わが国の持続的な成長・発展に向けて、今後、具体化すべき税財政に関する政策を中心にとりまとめた「中長期的な税財政の見直しに関する提言～持続可能な経済社会実現への責任と、未来を拓く税財政制度に向けて～」を公表し、政府・与党等への要望活動を行った（12月）。

国際金融

国際金融都市構想に関する調査研究・意見発信

- 「国際金融都市OSAKA推進委員会」2021年度第1回総会において、大阪府・市とともに重視すべき視点やめざす都市像、取り組みの方向性などを示した戦略骨子を策定し、公表した（9月）。また、3つのテーマ別部会における意見交換の結果等を踏まえ、第2回総会にて「国際金融都市OSAKA戦略」を策定し、公表した（3月）。

関西経済の把握・発信

関西経済の動向・実態の把握と情報発信

- 日本銀行総裁との懇談会（9月）や、財務省との意見交換会（11月）を開催し、関西経済の動向や、国際金融都市に関する官民一体での取り組み、2025年大阪・関西万博に向けた取り組み等について意見発信した。
- 大阪商工会議所と共同で「経営・経済動向調査」を実施し、公表した（四半期ごとの定点観測）。また、景気動向研究会の開催（6、12月）により、関西経済の動向・実態を把握した。

Topics

「中長期的な税財政の見直しに関する提言」を公表

わが国の経済・社会が、新型コロナウイルス感染症の拡大により甚大な影響を受ける中、当会では、事態の収束を見据えて、今後、具体化すべき中長期的な税財政に関する政策を中心に「中長期的な税財政の見直しに関する提言～持続可能な経済社会実現への責任と、未来を拓く税財政制度に向けて～」を公表し、政府・与党等へ要望した（12月）。提言では、わが国の持続的な成長・発展と、そのための税財政のあり方などについて、「持続的な経済成長」「分厚い中間層」「財政健全化」の視点に基づきとりまとめ、特に財政健全化に関しては、当会独自の財政シミュレーションの結果を踏まえて、その道筋などについても検討した。



宮沢自由民主党税制調査会長への要望

提言の主な項目

1. 持続的な経済成長

- (1) 中長期的な企業の成長・発展
 - ・デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進
 - ・カーボンニュートラルへの対応
 - ・中長期的な研究開発・技術開発への投資促進、事業活動の支援
- (2) 新たな成長を牽引するスタートアップの創出・育成
 - ・資金調達に関する支援、付加価値創出に向けた環境整備
- (3) グローバル経済下における国際課税への対応
- (4) 経済安全保障の強化
- (5) 社会資本の維持補修・更新

2. 分厚い中間層

- (1) 中間層の活力維持・向上
 - ・税・社会保険料の負担軽減・調整、子育て世代に対する支援
- (2) 中間層における所得の拡大
- (3) 資産形成等に向けた環境整備

3. 財政健全化

- (1) コロナ対策関連費用の明確な区分管理
- (2) 財政ガバナンスの強化及び財政規律の確保
 - ・独立財政機関の設置、財政健全化基本法(仮称)の制定
- (3) 社会保障制度の見直し
- (4) 社会インフラとしてのマイナンバーの利活用促進 等

「国際金融都市OSAKA戦略」策定

金融機能を活性化して国内外からの投資を呼び込むことにより大阪・関西の成長をめざすという目的のもと設立された「国際金融都市OSAKA推進委員会」（会長：松本正義 関経連会長、事務局：大阪府・市）は、2022年3月に「国際金融都市OSAKA戦略」を策定した。

今後、戦略で掲げためざす都市像を実現すべく、当会では、関係者と連携しながら、スタートアップに対する投資促進に向けた取り組みなどを行っていく。

「国際金融都市OSAKA戦略」概要

重視すべき視点

地域の発展

SDGs

アジア/グローバル

差別化・補完性

デジタル化

関西広域

1 アジア・世界の活力を呼び込み 金融をテコに発展するグローバル都市

- (1) 魅力的なまちづくりに向けた金融面からの推進
- (2) スタートアップおよび地域活性化のための多様な資金調達の促進
- (3) レジリエンス向上の観点による拠点機能の強化
- (4) 国内の金融市場の活性化

2 先駆けた取り組みで世界に挑戦する 金融のフロントランナー都市

- (1) エッジの効いた先駆的な金融商品・市場の形成
- (2) サステナブルファイナンス先進都市に向けた取り組み
- (3) 金融サービスに関する規制の見直しに向けた働きかけ
- (4) 金融分野における高度人材の育成

共通する取り組み

- (1) 外国人にとっても魅力的な生活環境の整備
- (2) 国内外から企業・人を惹きつけるビジネス環境の整備
- (3) 情報発信・プロモーション
- (4) 海外との連携
- (5) 大阪府・市による先駆けたインパクトのある取り組み